

<主導>と<ハブ>で駆け抜けた第27期青商会活動

豊かな同胞社会のために！、子供達の輝ける未来のために！、広げよう！青商会ネットワーク、このスローガンを青商会活動におけるメインテーマと定め、在日朝鮮人運動の担い手として2025年の青商会結成30周年を見据えて、民族教育支援事業を中心とした在日朝鮮人運動全般を**主導**する団体としての姿を体現することが今期のミッションであった。

そして、25期－26期の魂を受け継ぎ<働く青商会><汗をかき青商会>の姿で全国の地方・地域、各界各層の同胞たちを繋ぎ、青商会の輝かしい歴史と伝統を繋ぐという決心を込めて27期のスローガンは**<セシデ・イオ！>**とし、昨年9月、全国の同胞たちに力と勇気を与えた三重フォーラムから今日まで我々青商会は走り続けてきた。

今期、中央青商会が全国の地方・地域と密に連携して共に汗をかき、一つの方向を向いて活動すべく導入した**ブロック長システム**、臨時部署として新設した**チームチャンメ**。

全国8つのブロックにブロック長をおき、ブロック長を中心に全国の地方・地域へ入り共に議論や活動を通じて汗を流してきた。チームチャンメにおいては主に東北ブロック、奈良、広島を重点地方として度々出張に訪れ活動を共にしてきた。

各地方、地域の幹事会を強化、ALL同胞で民族教育を支援する体制づくりと実践においても全国各地で無数の経験と実績が蓄積された。

新時代SNSを通じてリアルタイムで全国の青商会活動を共有し全国の仲間たちの頑張りを見ながら新たな力をもらい刺激しあってきた。

第2回青商会学園では全国の青商会会員や同胞たちから沢山の支援と協力を賜り66名参加のもと実りある3泊4日となった。

その他にも24名の会員で運営されたKYC+center、今期中央青商会ではブロック毎にマンナム企画を積極的に実施してきた。

そして、今年の1月の中央幹事会で問題提起があったように国際交流事業の意識改革、ポジションアップにおいても中央と地方が連携しながら具体的な実践を積み重ねてきた。

前期(26期)から動いてきた民族教育対策協議会の一つの集大成として、<全国のウリハッキョ運営に関する経験交換会>が7月に横浜で行われ全国のウリハッキョ運営において貴重な実践と経験が交換されることとなった。

第27期は青商会が**旗振り役**となり、民族教育支援活動を中心とする在日朝鮮人運動を主導し、各界各層の同胞たちのハブとなり同胞社会を盛り上げていこうという政策的的一致、それに基づき全国各ブロック、各地方で**大小の主導とハブのモデルケース**を創った期間だったと振り返る。

いよいよ今月末に第28次中央総会と西東京フォーラムを迎えることとなる。

中央総会まで**主導とハブ**をテーマに駆け抜け、胸を張って立川で会いましょう！

セシデ・イオ！





● 9月はいよいよ第28回中央総会！
一体どの単位がKYC運動で表彰されるのでしょうか！？

過去の5年の間の受賞歴を見てみましょう！

1) 23回総会(2019年)

- 最優秀ブロック 東北ブロック
- MVM 姜偉栄(神奈川県青商会・民族教育文化部長)
- 最優秀地方 兵庫県青商会
- 最優秀地域 姫路西地域青商会



2) 24回総会(2020年)

- 最優秀ブロック 該当なし
- MVM 呉淑明(兵庫県須磨垂水地域青商会 会長)
- 最優秀地方 神奈川県青商会
- 最優秀地域 京都・洛西地域青商会



3) 25回総会(2021年)

- 最優秀ブロック 近畿ブロック
- MVM 呉在哲(東京・足立地域青商会 副幹事長)
- 最優秀地方 京都府青商会
- 最優秀地域 大阪・生野西地域青商会



4) 26回総会(2022年)

- 最優秀ブロック 表彰自体がなし
- MVM 金鐘哲(愛知県青商会・広報部長)
- 最優秀地方 北海道青商会・九州青商会
- 最優秀地域 東京・足立地域青商会



5) 27回総会(2023年)

- 最優秀ブロック 中四国ブロック
- MVM 申泰秀(愛知・名中地域青商会会長)
- 最優秀地方 茨城県青商会
- 最優秀地域 愛知・名中地域青商会



密着！
西東京
潜在力

ウリ民族フォーラム2024 直前特集 in 西東京

9月29日、ウリ民族フォーラム2024 in 西東京が行われる。

「西東京!潜在力(チャムジェリョッ)」を合言葉に、1年をかけて準備に取り組んできた西東京青商会。フォーラムをきっかけに、西東京同胞社会をさらに盛り上げていくという決意を込めて、黄哲秀会長が中心となり、西東京同胞社会をリードしてきた。

また、地域にふたつあるウリハッキョ(西東京第1、第2)の民族教育支援事業も強化した。ウリハッキョを経済的にサポートする名目で学校一口運動「たまサポ」を立ち上げ、今後さらに拡大していくために、奔走する。

西東京青商会は現在、ALL西東京同胞と手を取り合い「フォーラム成功のための30日戦闘」を展開する。

9月29日、西東京の潜在力に注目だ!

さて、KYCファイル編集部は、フォーラムを直前に控えた西東京青商会最後の一大イベントである「ノンストップ!アクアアドベンチャー2024」を訪れた。

西東京朝鮮第1初中級学校には、水遊びを満喫する子供たちの笑顔があふれていた。



西東京青商会 黄哲秀会長

フォーラムまであと1ヶ月と迫りました。疲労も重なりとても大変な時期ですが、最後の力を振り絞り、必ずフォーラムを大成功させます！9月29日、八王子でお会いしましょう！



▲頼もしい西東京メンバー (一部抜粋)

イベント実行委員長 任大剛

2回目となる今回のイベントを大成功することができて、とてもよかったです。子供たちの笑顔を見て、青商会莫利に尽きるという気持ちになりました。このイベントは青商会だけの力だけではなく、学校、朝青、女盟のサポートがあったからこそ。来年以降、3回、4回とずっと続けていけるように、ALL西東京でがんばっていきます。



▲多くの家族連れや同胞たちが、水遊びと焼肉を楽しんだ

今月号も必見！朝青紹介コーナー！
朝青から青商会へ、未来へのバトン繋いでいきましょう！

サマースクール2024 全国各地13箇所で開催

日本の中学、高校に通う在日同胞学生(日校生)を対象としたサマースクールが今年も各地で盛大に行われました。

コロナ以降、去年から本格的に再スタートしたサマースクールは、今年も日本全国各地で約160人の中高生が参加しました。

講義、討論、民族文体験、ウリマルゲーム、スポーツフェスティバル、BBQ、川遊びなど、盛りだくさんの内容で行われ、普段学校では触れることのない朝鮮民族に触れ、特に、講義や討論を通して自身のルーツについて学び考え、朝鮮人として生きていく重要性を感じ、同じルーツを持ったトンムたちとたくさんの思い出を作り、意義深い時間となりました。



自身のルーツについての講義を聞く様子(中四国サマス)



討論の様子(西東京・神奈川サマス)



サマースクール最高(^o^)(北海サマス)

学生たちにとってサマースクールは朝鮮人ということ意識させてくれる場所。

参加した学生たちは、朝鮮人としてのレベルをアップしていきたいと

口を揃えて話していました。参加者の中には、自分のルーツについてもっと学びたいと今年の2学期からウリハッキョに編入する子も。

去年のサマス以降に群馬県学生会が、今年に入ってから神奈川・静岡・愛知・三重・福井県学生会が再建され、日校生たちに民族心を与える活動も各地で盛んに行われています。

学生たちはサマースクールで育んだ気持ちをさらに高めていくために、学生会活動を活性化させる思いを強めました！

9月のスケジュール

日にち	時間	内容	日にち	時間	内容
9月7日	-	西東京民族フォーラム 実行委員会	9月29日	-	民族フォーラム2024 In西東京
9月12日	-	埼玉青商会 チャリティーコンペ	-	-	-
9月17日	-	静岡県青商会 チャリティーコンペ	-	-	-
9月28日	-	中央青商会 第28期総会	-	-	-